

The Rotary Club of Sapporo Odori Park

札幌大通公園ロータリークラブ
ライラック通信(2008/11/17号)

会長 大坂忠 幹事 高橋宏

第320回例会報告(2008年11月10日)

・クラブフォーラムで、次の全ての件に関して、大坂会長が帰国してから承認を受けることに。

1. プログラムについて

(2008年11月:ロータリー財団月間)

3日(月) 文化の日(休会,受付なし)

10日(月) クラブフォーラム

17日(月) ほっとパーティー

24日(月) 勤労感謝の日(休会,受付なし)

(2008年12月:家族月間)

1日(月) クラブ協議会(次年度会長,幹事,各委員長を決定する予定)

8日(月) 会員卓話(佐藤会員)

15日(月) 会員増強を考える(会員増強委員長)

22日(月) 忘年会

29日(月) 理事会裁量休会(受付あり)

(2009年1月:ロータリー理解推進月間)

5日(月) クラブフォーラム

12日(月) 成人の日(休会,受付なし)

19日(月) ほっとパーティー

26日(月) ロータリー理解推進を考える(会長・幹事が担当)

2. 次年度会長及び幹事について

(1) 会長については、高橋会員(現幹事)が就任を承諾した。

(2) 幹事については、遠藤会員が就任を承諾したが、会員に対し、協力と退会する会員が無いことを旨とする強い要望があった。

3. 忘年会(12月22日)について

親睦委員(長谷川会員,旦尾会員)が担当であるが、適当な場所があれば各自推薦する。

4. 12月15日の例会プログラム(会員増強を考える)について

具体的な行動計画を各自が提案すべきとの意見があった。

5. その他

(1) \$100寄付については、できるだけ早期に送金する。

(2) モンゴルとのWCSに関し(天王寺・住吉クラブが共同で継続したい旨の要望が田中会員に届いた件),遠藤国際委員長からの提案(事業規模を前年度並みにして事業継

続)について、例会で再度話し合う。

第321回例会予定(2008年11月17日)

・ほっとパーティー

第322回例会予定(2008年12月1日)

・クラブ協議会及びクラブフォーラム

環境問題基礎知識(第15回:トイレ)

世界にはまだ26億人もの人々が、個室すらない衛生状態の劣悪なトイレの使用を強いられています(「子ども健康の世界地図」丸善)。アジアやアフリカの発展途上国で極貧の生活を余儀なくされている人達が主ですが、歴史的・文化的な違いなのか、そもそもトイレを清潔に気持ちよくという意識が最初から無い場合があるので問題です。

最も多いのは、穴を掘ってそこで用を足すという形です(それ以前にトイレを必要だと思わず、野外で排泄している地域も少なくありません。)

しかし、穴式だと、悪臭や害虫発生を招き、大雨のときには溢れて伝染病の発生源になりますから、歴史的・文化的な違いだということだけで一蹴するわけにはいきません。

国連で2002年で採択された「ミレニアム開発目標」では、2015年までに、トイレを利用できない26億人を半減させることになっています。しかし、その為には、毎日10万基のトイレの建設が必要であるという試算が出されており、簡単に解決できる問題ではないようです。